

平成 30 年度事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

認定特定非営利活動法人 つどい

1 事業の成果

1 法人の現況 (H31 年 3 月末)

- 1) 会員数 正会員 70 名、賛助会員 (個人) 80 名、(団体) 11 団体
- 2) 従業員数 職員 15 名 パートタイマー 32 名
- 3) 事業の展開状況

2 各部門の現況

1) ケアプラン(居宅介護支援)事業

ア 職員体制

管理者 (主任介護支援専門員兼務) 1 名、主任介護支援専門員 1 名、
介護支援専門員 2 名 計 4 名

イ 事業内容

ケアマネジャー 4 人で 24 時間体制を行い、特定事業所加算Ⅱを算定してきました。
新規依頼は年間 55 件で昨年より 15 件増加しています。うち 28 件が要介護、うち 20 件
が総合事業、うち 7 件が未利用です。

年間延 1546 件のケアプランを担当し、昨年より 173 件増加しています。そのうち、要介
護の方が 7 割、総合事業の方が 3 割を占めています。

事業所内では週 1 回のミーティングで利用者様の共有を行い、ケース検討を月 1 回行っ
ています。地域包括支援センターや社会福祉協議会、医療関係者等、他職種でかかわるよ
うにしています。また他事業所と研修の機会やケース検討会を年 6 回実施し、事業所内・
事業所外研修にも積極的に参加し、スキルアップの機会を持つようにしています。

介護 1022 件、総合事業 524 件 計 1546 件 (H30.4～H31.3)

総売上 18,797,073 円

2) デイサービス(通所介護)事業

① デイサービスつどい

ア 職員体制

管理者 (生活相談員兼務) 1 名、生活相談員 (介護職員兼務) 2 名、看護師 4 名
介護職員 4 名

イ 事業内容

民家を再活用した富山型デイサービスを実施して8年目に入りました。昨年4月に常喜町ときわ美容室跡に移転し、定員26名で新たなスタートをきりました。新規の利用者様も増え、現在は定員30名の通常規模通所介護で運営しています。1階と2階をフル活用して、利用者様の自立を促すとともに、利用者様の意志を尊重したプログラムを提供しています。

開所時に比べて、利用者様もときわ亭に慣れ親しんでいただき、現在ではエレベーターの操作にも慣れて、ご自身の自宅のように自由に行き来されています。活動としては、書道やカラオケなどの趣味活動、調理などの家事活動、農園のお手伝いなど、利用者様に役割や意欲を持って過ごしていただくことを大切にしてきました。地域に開けた施設を目指し、昨年のお祭りの際は、ときわ亭を開放し地域の皆様と交流をさせていただきました。今後も地域に根ざす施設として、ときわ亭が利用者様や地域の皆様の心の拠り所になるよう、職員一同奔走してまいります。

延利用人数 6,507人

② デイサービス七条つどい

ア 職員体制

管理者（生活相談員兼務）1名、生活相談員（介護職員兼務）2名、看護師2名、介護職員4名、送迎スタッフ4名

イ 事業内容

七条つどいデイサービスを開所し4年目になり、通常規模通所介護で運営しています。内容は、自主性プログラムの採用が特徴です。ご自身で1日の過ごし方の予定を立てていただき、役割を持って生き生きと『やりたいこと』『したいこと』に意欲的に取り組まれています。天窓がある浴室は明るく毎日の空の色も楽しめます。

利用者様のニーズに耳を傾け日常生活の中でリハビリを兼ねて、調理、体操、散歩、畑仕事をしています。「畑が大好き」「もっと働きたい」「社会に貢献したい」という利用者様の思いを大切に、畑で収穫した野菜を昼食のみそ汁の具にするなど自主性を高めました。住み慣れた地域、在宅でいつまでも暮らせるように個別の関わりを大切にしています。スタッフの明るい笑顔で好評を頂いております。

延利用人数 7,367人

3) いきいきつどい

ア 職員体制

管理者（介護職員兼務）1名

イ 事業内容

平成29年4月に長浜市総合事業・活動支援型通所サービスとして開所しました。平成30年4月よりときわ亭に拠点を移し、毎週水曜日に定員10名で活動しています。身体機能の維持向上や認知症予防のトレーニング、季節を感じられる外出など利用者様の声を大切に活動することができました。調理や手芸などの活動を通して、デイサービ

スの利用者様との交流も持つことができました。これからも利用者様の自立を促すとともに、住み慣れた地域でいきいきと暮らせるよう支援していきたいと思えます。

延利用人数 384 人

4) **しょうがい者等日中一時支援事業（長浜市と米原市の委託事業）、たくじ事業**

① **障がい者等日中一時支援事業（長浜市と米原市の委託事業）つどいキッズ**

長期休み中を中心に 4 歳から 18 歳までの障がいを持っているお子さんたちをお預かりし安心して過ごせる場の提供と、ご家族の負担軽減、就労支援をしました。デイサービス利用者様、地域の子どもたちとクッキングなどで交流もでき楽しく過ごしていただきました。

休暇ごとに継続してご利用のあるお子さんが多く、支援員の目にも成長が感じられ嬉しく思っています。

1 日あたり 5 名の定員ですが、発達支援センターや保護者様より受け入れのお問い合わせも多く、日程・人数を調整して年間延べ 266 名の利用がありました。

② **たくじ事業**

健全なお子さん（未就学児を含む）あずかり事業により母親の育児負担軽減に貢献いたしました。

5) **農園事業（きんたろう村のうえん「きっちんきんたろう」）**

花蓮・あおばなの耕作をし、生花・葉は京都嵐山吉兆をはじめ長浜市内の料亭・ホテルへの販売ができました。蓮の花を使った加工品（酵素ドリンク・はす饅頭）を市内の道の駅やマルシェで販売し、リピートとして注文をいただくことができました。

地域連携としてさつまいもの植え付け・収穫を南幼稚園や県立農業高校、近隣の福祉施設の方達と共に行いたくさんの笑顔の交流がうまれました。

イベントとして味噌つきや餅つきでたくさんの方に来て頂き楽しい時間ができました。

6) **就労継続支援 B 型作業所 B 型作業所つどい庵**

昨年 4 月にデイサービスつどいがときわ亭に移転し、つどい庵に作業所が入りました。古民家の暖かさがあり、障害の特性を考えそれぞれが分かれて作業ができるようになりました。

利用者様も月を追うごとに増え、1 年を通してさまざまなお仕事があり、一人ひとりのペースで作業に取り組むことができました。その中でステップアップの卒業をされる方も出てきました。

秋には合同会社 TUNAGU 様の委託を受け椎茸の育成・収穫・販売が始まりました。

またさまざまな相談事業所との連携や、他の B 型作業所の方達と連携を取り情報共有などができました。

職員も増え利用者様一人ひとりに寄り添った就労支援ができるように取り組むことができました。

7) **子育て支援事業 放課後児童クラブ つどいジュニア**

つどいジュニアの通年利用（1年を通して契約のあった児童）南郷里小学校5名、長期休業時のみ利用南郷里小学校3名、北郷里小学校1名、述べ379名のご利用がありました。通年利用の児童5人のうち10月に退所1名、9月より通年利用開始2名、12月より通年利用開始1名です。支援員が学校まで迎えに行き、各自宿題を済ませおやつを食べた後は、支援員と室内や屋外で遊び保護者の迎えを待ちます。

長期休業時は、ときわ亭キッズキャンプに日中の短時間参加したり、七条のきっちんるるんで料理体験をしたり、つどいならではの体験をしてもらいました。家ではなかなかさせてあげられない経験ができて嬉しいと保護者の方から好評をいただき、入所申込期間を過ぎても入所希望の問合せが数件ありました。

8) 高齢者よりあいどころ・地域交流事業

① 高齢者よりあいどころ（きっちんるるん・Live つどい・ときわ亭体幹トレーニング）

きっちんるるんは、七条つどいの2階で月2回お喋り・お料理会を開催しています。地域の高齢者の方がよりあい、楽しみながら生きがいを感じて頂く場となることを目的としています。また、子育て世代のお母さん方にも参加して頂いているので、料理を通じて高齢者の方から昔ながらの知恵や知識を伝えて頂き、異世代交流をする事で個々の能力を活かして頂いています。

きっちんるるんに隣接する部屋にLive つどいがあります。音楽に触れることで体を動かしたり、腹式呼吸で心肺の機能を高める事を目的とし、こちらもきっちんるるん同様に地域住民の方々の交流を深めていただいています。

また週1回のボイストレーニングも引き続き開催しており、こちらも和やかな雰囲気のもと行っておられます。

平成30年度はきっちんるるん、Live つどい両方で延べ854名のご利用がありました。

平成30年6月より体幹トレーニングを地域の高齢者の方を対象にときわ亭の2階で開催しています。ご自分の身体と向き合いゆっくりとした時間でそれぞれに合わせたトレーニングを行っています。毎週のトレーニングを楽しみにしてくれているご様子で、皆さん交流もしながらトレーニングを受けていただいています。

② 地域交流事業（喫茶るるん（七条つどい））

平成30年12月より、七条つどい2階にて毎週火曜・木曜に喫茶るるんを開催しています。

喫茶の店員を務めるのは地域のボランティアさんです。ボランティアさんが自分たちで必要な材料を発注し、接客から後片付けまですべてを行っています。

毎回多くの地域の方が足を運んでいただき好評を頂いております。車がなくてちょっとコーヒーを飲みに行きたくても行けない、家にいて一人で過ごすより誰かとおしゃべりしたい、小さい子がいて外に出にくいと感じている地域の皆さんの交流の場となることを目的に活動しています。

9) 総出事業

総出とは、引きこもり・障がい者・高齢者・育児中の方など働きづらさを抱えた方々に、

それぞれの経験や技術を、働きやすい時間につどいに来ていただき、農作業が中心のさまざまな共同作業で、社会参加をしていただく事業です。昨年は10代・20代・40代・50代4人の男性が週2～4回3時間から8時間で定期的に来ていただき、60代男性と80代の女性2名は作業に応じて来ていただき、合同会社 TUNAGU 様の委託事業や、農園事業を職員や、作業所の方達と共に活動していただきました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従業者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千 円)
介護保険法 に基づく介 護保険事業	① 居宅介護支援事業 (ケアプランつどい)	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 常喜町 874-2	4名	長浜市内及び米原市内 在住の要支援または要 介護者 年間延べ 1,546人	19,915
	② 通所介護事業 (デイサービスつどい)	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 常喜町 671-1	11名	長浜市内及び米原市内 在住の要支援または要 介護者 年間延べ 6,507人	34,686
	③ 通所介護事業 (七条つどい)	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 七条町 320-4	13名	長浜市内及び米原市内 在住の要支援または要 介護者 年間延べ 7,367人	44,287
その他 (関連事 業)	① 農園事業	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 常喜町、 布勢町内 の畑を借 用	3名	地域住民、高校生、幼 稚園児、障がい者施設 利用者等対象 年間延べ 2,000人	3,650
	② いきいきつどい	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 常喜町 671-1	1名	長浜市、米原市内在住 の高齢者 年間延べ 384人	977
	③ 放課後児童クラブ事業 (つどいジュニア)	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 常喜町 885	4名	長小・南小・南郷理小 に通う児童 年間延べ 379人	1,174
	④ 日中一時支援事業	H30.4.1 ～ H31.3.31	長浜市 常喜町 885	1名	長浜市・米原市内の障 がいをもつ幼児から高 校生 (長期休業中のみ) 年間延べ 266人	200

⑤ 高齢者活躍よりあいどころ事業 (きっちんるんるん) (Liveつどい) (体幹トレーニング・ときわ亭)	H30.4.1 ~ H31.3.31	長浜市 七条町 320-4 常喜町 671-1	1名	地域の65歳以上の高 齢者 年間延べ 1,223人	833
⑥ 就労継続支援事業 (B型作業所つどい庵)	H30.4.1 ~ H31.3.31	長浜市 常喜町 885	6名	長浜市・米原市内の障 がいを持っている方 年間延べ 1,200人	16,406

平成30年度 活動計算書
平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

特定非営利活動法人 つどい
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	252,000	252,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	1,621,331	1,621,331
3. 受取助成金等		
受取公共助成金	5,268,900	
受取民間助成金	367,000	5,635,900
4. 事業収益		
介護事業収益	124,837,883	
設備利用事業収益	9,923,210	
業務受託事業収益	4,425,440	
就労支援事業収益	6,186,659	
農園事業収益	1,697,140	147,070,332
5. その他収益		
受取利息	59	
雑収益	2,071,366	2,071,425
経常収益計		156,650,988
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	66,218,566	
法定福利費	8,813,744	
福利厚生費	2,086,675	
人件費計	77,118,985	
(2) その他経費		
外注費	1,388,217	
旅費交通費	310,176	
通信費	1,797,692	
交際費	181,269	
会議費	47,860	
減価償却費	6,361,116	
賃借料	82,350	
地代家賃	3,372,000	
リース料	2,504,439	
保険料	2,130,490	
修繕費	1,918,795	
水道光熱費	3,475,205	
燃料費	2,548,644	
消耗品費	5,699,923	
租税公課	468,500	
運賃	7,590	
事務用品費	1,744,618	
広告宣伝費	30,400	
支払手数料	244,622	
諸会費	76,400	
新聞図書費	80,977	
印刷経費		
管理諸費	169,808	
少額資産特例償却費	2,649,096	
支払顧問料	360,000	
食事費用	7,608,162	
イベント費用	687,868	

研修費	585,010		
農園経費	1,272,380		
雑費	255,507		
その他経費計	48,059,114		
事業費計		125,178,099	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	4,212,000		
給料手当	6,219,579		
法定福利費	1,068,873		
福利厚生費	908,814		
人件費計	12,409,266		
(2) その他経費			
旅費交通費	652,224		
通信費	576,705		
交際費	684,471		
寄附金	1,000		
会議費	127,867		
減価償却費	401,240		
賃借料	1,600		
地代家賃	420,000		
リース料	341,123		
保険料	24,140		
修繕費	4,860		
水道光熱費	125,458		
燃料費	4,325		
消耗品費	720,273		
租税公課	199,406		
運賃	65,135		
事務用品費	307,907		
広告宣伝費	197,140		
支払手数料	30,896		
諸会費	139,900		
新聞図書費	5,551		
印刷経費			
管理諸費	183,608		
少額資産特例償却費	334,368		
支払顧問料	1,438,560		
食事費用	324		
研修費	1,452,932		
雑費	32,727		
支払利息	695,105		
その他経費計	9,168,845		
管理費計		21,578,111	
経常費用計			146,756,210
当期経常増減額			9,894,778
III 経常外収益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
固定資産除却損	894,509		
固定資産圧縮損	347,981	1,242,490	
経常外費用計			1,242,490
v 法人税等	1,426,800	1,426,800	
法人税等計			1,426,800
当期正味財産増減額			7,225,488
前期繰越正味財産額			2,584,719
次期繰越正味財産額			9,810,207

平成30年度 貸借対照表
平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人 つどい
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,342,751		
未収金	25,944,262		
立替金	1,600		
前払費用	311,329		
車輛リサイクル料	159,180		
流動資産合計		34,759,122	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
建物	44,260,499		
建物附属設備	2,701,954		
構築物	2,377,217		
機械装置	1,150,266		
車両運搬具	894,369		
工具器具備品	861,659		
土地	4,311,056		
有形固定資産計	56,557,020		
(2) 投資その他の資産			
保険積立金	176,196		
投資その他の資産計	176,196		
固定資産合計		56,733,216	
資産合計			91,492,338
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,403,913		
未払費用	11,717,675		
未払法人税等	1,426,800		
前受金	99,000		
短期借入金	14,916,743		
流動負債合計		31,564,131	
2. 固定負債			
長期借入金	50,118,000		
固定負債合計		50,118,000	
負債合計			81,682,131
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,584,719	
当期正味財産増減額		7,225,488	
正味財産合計			9,810,207
負債及び正味財産合計			91,492,338

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
1 指定正味財産
指定正味財産合計
2 一般正味財産
一般正味財産合計

用途等が制約された寄附金等の残高を記載

×××

〇〇〇

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当事項ございません。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定率法（ただし、建物及び平成28年4月1日以降取得構築物については定額法）
- (3) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	30,885,288	26,430,704	0	57,315,992	13,055,493	44,260,499
建物附属設備	832,119	2,521,878	0	3,353,997	652,043	2,701,954
構築物	1,865,654	1,250,000	0	3,115,654	738,437	2,377,217
機械装置	1,713,472	702,000	0	2,415,472	1,265,206	1,150,266
車両運搬具	2,780,680	1,234,159	1,400,100	2,614,739	1,720,370	894,369
工具器具備品	1,488,800	150,209	0	1,639,009	777,350	861,659
合計	39,566,013	32,288,950	1,400,100	70,454,863	18,208,899	52,245,964

3 借入金の内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	59,197,000	0	9,079,000	50,118,000
短期借入金	0	0	0	0
役員借入金	11,716,743	5,000,000	1,800,000	14,916,743
合計	70,913,743	5,000,000	10,879,000	65,034,743

4 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
地代家賃	3,792,000	3,120,000
リース料	2,845,562	60,000
食事費用	7,608,486	432,000
活動計算書計	14,246,048	3,612,000
(貸借対照表)		
短期借入金	14,916,743	14,916,743
貸借対照表計	14,916,743	14,916,743

財産目録
平成31年 3月31日現在

特定非営利活動法人 つどい
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	264,437	
レーク伊吹農協普通預金	7,209,999	
滋賀銀行普通預金	634,461	
長浜信用金庫普通預金	6,300	
ゆうちょ銀行普通預金	11,644	
ゆうちょ銀行当座預金	215,910	
未収金		
介護事業未収入金	23,008,895	
業務受託事業未収入金	180,100	
就労支援事業未収入金	1,736,993	
設備利用事業未収入金	55,790	
農園事業未収入金	18,684	
長浜市補助金未収入金	943,800	
立替金		
利用者負担金立替	1,600	
前払費用		
前払事業所家賃	50,000	
前払研修費	179,900	
前払建物共済保険料	79,029	
前払施設使用料	2,400	
車輛リサイクル料		
車輛リサイクル料16台分	159,180	
流動資産合計		34,759,122
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物		
事業所建物及び改装費用	44,260,499	
建物附属設備		
建物内設備他	2,701,954	
構築物		
舗装工事費用他	2,377,217	
機械装置		
農園事業機械装置	1,150,266	
車両運搬具		
車両	894,369	
工具器具備品		
エアコン、マッサージ機器	861,659	
土地		
事業所建物敷地	4,311,056	
有形固定資産計	56,557,020	
(2) 投資その他の資産		
保険積立金		
レーク伊吹農協建更	176,196	
投資その他の資産計	176,196	
固定資産合計		56,733,216
資産合計		91,492,338
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
新事業所建物改装費用		
修繕費用	9,720	
食事費用	726,585	
リース費用	150,180	
事務用品及び消耗品費用	2,517,428	
未払費用		
給料	6,279,309	
社会保険料	4,082,559	
燃料費	502,513	
旅費交通費	29,561	
顧問料	116,400	

通信費	96,368		
外注費用	165,575		
借入返済未払分	300,000		
中小企業退職金共済	100,000		
その他経費未払分	45,390		
未払法人税等			
法人税、県民税及び市民税	1,426,800		
前受金			
次年度会費前受金	99,000		
短期借入金			
役員借入金	14,916,743		
流動負債合計		31,564,131	
2. 固定負債			
長期借入金			
日本政策金融公庫借入金	40,208,000		
滋賀銀行借入金	9,910,000		
固定負債合計		50,118,000	
負債合計			81,682,131
正味財産			9,810,207